



施工事例（モーターボール構内舗装）

日本道路は、廃PETを有効活用することで環境に貢献し、高耐久性舗装を実現する「スーパーPETアスコン」を2月より全国で本格展開する。昨年9月より青森から鹿児島まで施工実績1万2400平方㍍を積み重ね、品質・施工性を確認し、全国展開への体制を整えた。海洋プラスチックごみ対策や資源循環の第一歩となるボジティップリサイクル商品としてアピールし、廃PETを原料とし独自の処理を加えた「スーパーPETアスコン」を大型車両が多く、高い耐久性が求められる公共の道路や物流施設駐車場などに順次営業活動を進めるとともに、舗装の用途・機能」としてPETアスコンを開発し、24年度の施工70万平方㍍を目指す。

スーパーPETアスコンは、19年に開発した花王の高機能改質剤「ニュートラック」を添加した高耐久性アスファルト舗装「スーパー・ポリアスコ

ン」を進化させた。花王が従来のニュートラックに破棄されるPET素材（廃PET）を原料として独自の処理をえたケミカルリサイクル技術による「ニュートラック5000」を開発。これをアスファルトブランで混合することで、高耐久性に、廃PETを有効活用する

こと

として循環型社会に貢献するという付加価値を付け加えたボジティップリサイクル商品として生まれ変わった。アスファルト舗装100平方㍍で500㍑のPETボトル約1500本が再利用できる。

スーパーPETアスコンの耐久性は、重交通道路のわだち掘れに対する抵抗性を評価するホイールトラッキング疲労試験（14時間せん断試験）において、従来の半たわみ基層までせん断するのに

日本道路は、廃PETを有効活用することで環境に貢献し、高耐久性舗装を実現する「スーパーPETアスコン」を2月より全国で本格展開する。昨年9月より青森から鹿児島まで施工実績1万2400平方㍍を積み重ね、品質・施工性を確認し、全国展開への体制を整えた。海洋プラスチックごみ対策や資源循環の第一歩となるボジティップリサイクル商品としてアピールし、廃PETを原料とし独自の処理を加えた「スーパーPETアスコン」を大型車両が多く、高い耐久性が求められる公共の道路や物流施設駐車場などに順次営業活動を進めるとともに、舗装の用途・機能」としてPETアスコンを開発し、24年度の施工70万平方㍍を目指す。

対し、変位量は1・7ミリとほとんどせん断がみられず、舗装寿命を仮に想定した場合、従来舗装寿命の10年を大幅に超える長寿命化が可能となる。

また、混合物の耐水抵抗性比較のハンバーグ試験では、密粒度改質II型が4463サイクルで、半たわみが5263サイ

全国体制整え本格展開へ

スーパーPETアスコン

環境に貢献し高耐久舗装

クルで剥離するが、スーパーPETアスコンは剥離がなく、従来の混合物を超える優れた耐水抵抗性を有しているとしている。

さらに、従来工法では表層工1日、セメントミルク工4日の計5日を要するが、スーパーPETアスコンは表層工のみの1日で完了し、工期短縮となる。

同社は、重交通道路、物流施設・工場構内、高速道路のSA／PA、港湾・鉄道等のコンテナヤード、従来よりも高耐久な舗装構造により長寿命化が計画されている一般道向けに、環境貢献と高耐久性を兼ね備えたスーパーPETアスコンを全国展開することで普及を図る。

また、豊かな生活文化の実現と社会のサステナビリティへの貢献に向けて、社会インフラ構築に

寄与する研究を花王との連携をさらに強化し、技術を展開していくとともに、ヒトへの安心・安全の提供と豊かな持続的社會の構築の実現に向け、取り組みを推進していく。